

阿刀田高さんと語りあおう 【多彩におもしろい小説】



講師

小説家

阿刀田高

Takashi Atouda

【ハイブリッド】

丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)いずれでも参加可能です。ご希望は事前にお伺いします。今後の状況によって【オンラインのみ】に開催形態を変更する場合があります。

おもしろい小説から創造性へ

小説はおもしろくなくてはいけない。

私はずっとおもしろさを求めてきた。ただそのおもしろさは多種多様である。

その体験を示し、楽しみながらも、あれこれと多角的に人の世を見つめ、人情や欲望を知り、皆さんとそれらを語り合ってきた。小説を読み、語り合うことでさらにおもしろく、思案が深くなり、プラスアルファが生ずること、それをこの集まりに願っている。

そこからあなたの新しいユニークな創造性が生まれると信じている。

さあ、楽しみのアゴラへどうぞ。

阿刀田高

10・8 | 土
14:00-17:00

城山三郎『落日燃ゆ』

1

東京裁判で絞首刑を宣告されたA級戦犯の一人、広田弘毅。この人の生き方と死に方に思いを馳せてみよう。

1・7 | 土
14:00-17:00

大下宇陀児『情獄』
海野十三『振動魔』
佐野洋『エナメル靴』
夏樹静子『階段』

4

日本の推理小説を。その揺籃期と昭和を訪ねて少々。作品の個性もおもしろさもいろいろある。

11・5 | 土
14:00-17:00

安部公房『友達』
井上ひさし『父と暮らせば』

2

戯曲というジャンルに想像を広げてみよう。ともに名人の名作であり、サムシングを含んでいる。

2・4 | 土
14:00-17:00

横光利一
『春は馬車に乗って』
『ナポレオンと田虫』

5

かつては大人気作家だった。趣向の異なる二物語をどうぞ。

12・3 | 土
14:00-17:00

カトリーヌ・アルレー
『わらの女』

3

ミステリーのファンならきっと知っているユニークな一編。映画も同時に鑑賞してみよう。ショーン・コネリーとロロブリジータですぞ。


3・11 | 土
14:00-17:00

阿刀田高『花の命』

6

花は散るために咲くのだ。散りぎわを前にして、私自身が好む短編をいくつか組合せ、気ままに語り合おう。作品は『サンジェルマン伯爵考』『幸せ通信』『ギャンブル狂夫人』『靴の行方』『花あらし』『大きな夢』などなど、かな。

開催概要

日程	2022年 10/8、11/5、12/3、 2023年 1/7、2/4、3/11 (すべて土曜日)
開催形態	ハイブリッド(丸の内キャンパス・オンライン)
回数	6回
時間	14:00-17:00(3時間)
定員	25名
会場	丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)
参加費	110,000円(税、教材費込)
おすすめ したい方	・多様な作品に出会い、小説や読書をより楽し みたい方 ・文学の豊かさ、面白さに触れ、魅力を堪能し たい方 初めてのの方も、これまでご参加の方も楽しみ いただけます
申込み	http://www.sekigaku-agora.net/ 

阿刀田高さんが選んだ小説を、阿刀田さんと味わう

作家として900編を超える小説を書き続け、人生、人間、恐怖やユーモアを綴るとともに、長きにわたり直木賞選考委員や日本ペンクラブ会長を務めてこられた阿刀田さんならではの視点や洞察で、小説をじっくり味わいます。

知的で創造的、大人の読書会

自分では選ばなかった小説に出会い、味わう。小説を通じて語り合い、様々な人間を知り、人生を知る。小説を思っきり楽しむ大人の読書会です。「読書は大人の喜びだなとわかりました」「今頃ですが本好きになってきました。成長もしています」等の好評を受けての開催です。

講師プロフィール

阿刀田 高(あとうだ たかし)

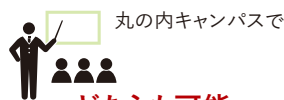
昭和10年(1935年)東京生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒業後、11年間、国立国会図書館に勤務。その後軽妙なコラムニストとして活躍した後、短編小説を書き始め、昭和54年『来訪者』で日本推理作家協会賞、短編集『ナポレオン狂』で直木賞を、平成7年『新トロイア物語』で吉川英治文学賞をそれぞれ受賞。ユニークな短編の書き手として知られる。また、エッセイとして『知っていますか』シリーズ、小説『闇彦』、『知的創造の作法』など多数。

2003年紫綬褒章、2009年旭日中綬章受章、2018年文化功労者顕彰。日本ペンクラブ第15代会長、1995年から2013年まで直木賞選考委員、2012年から2018年3月まで山梨県立図書館館長を勤めた。

講座の開催方法およびキャンパスにお越しになる皆様へのお願い

本講座は【ハイブリッド】形態で開催いたします。ただし今後の状況により【オンラインのみ】に開催形態を変更する場合があります。お申し込みにあたっては、下記開催形態およびキャンパスへお越しになる皆様へのお願いをご確認の上、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【ハイブリッド】



丸の内キャンパスで

どちらも可能

自宅からオンラインで



ハイブリッド開催形態について

- ・丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)いずれでも参加可能です。
- ・参加方法は毎回選択していただけます。ご希望は開催前にお伺いします。

オンライン参加について

- ・オンライン会議システム Zoom を使って配信します。
- ・パソコン(またはスマートフォン、タブレット)およびインターネット環境があれば、どこからでもご参加いただけます。
- ・Zoom を初めてご利用の方には操作方法をサポートいたします。

キャンパスにお越しになる皆様へのお願い

- ・事前に体調を確認の上お越しください。過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への訪問歴がある方は来場をお控えください。
- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・手洗いや備え付けの消毒液のご使用、咳エチケットのご協力をお願いいたします。

会場の感染予防措置

- ・講師およびスタッフのマスク着用、手指消毒、体調管理の徹底
- ・教室共用部分の清掃、消毒(机、椅子背もたれ、ドアノブ等)
- ・アルコール消毒液の設置
- ・可能な限り間隔を開けた座席配置
- ・常時空調換気と適宜教室扉の開放換気

お問い合わせ 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 info@keiomcc.com

今後の状況によっては対応施策が変更となる場合がございます。ご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

